## 小日向山ツアー

０９．２．８（晴れ）
メンバー：L 菊地（記）、橋立

　大渚山に行く予定だったが雪が少なく、藪が濃そうだったので急遽、白馬の乗鞍周辺に転進する事にした。しかし朝から強風の為、栂池ゴンドラも五竜のゴンドラも運転見合わせ状態。それでは、リフトを使わず行ける場所と言う事で小日向山に行く事になった。だが転進の転進で二股に着いたのが9時を廻っていた。雪の少ない林道を進むが、樹林から出た途端に強烈な風が吹きつける。発電施設の先から急な小尾根に取り付く。支稜線に上がると更に風は強く、雪は風でパックされていて歩き易いが、ボードを背負った橋立さんは風にあおられ大変そうだ。１５９７mピークに出ると風がまともに吹きつけ、後立山の稜線は豪快に雪煙が舞い上がる。

　時間切れで１７００m付近から北東斜面に下降する。山頂まではあと1時間程かかりそうだ。滑り出すと、たちまち６m程下の斜面で小規模雪崩発生。暫く尾根上を行くが、中途半端なクラストの痩せ尾根で、スキーだと雪面が割れレールにはまった様な状態で不快だが、スノーボードは雪面が割れず快適そうだ。いい加減嫌気がさして、林道歩きの短い奥ノ滝ノ沢に進路を変えたが、雪が少ないので結構上部から水流が出ていて、トラバースや藪の濃い尾根を滑ったり、少し登り返したりの繰り返しでスノーボードには過酷な状況が続く。おまけに沢が林道と平行する様に流れているので、ちっとも林道に出ない。こんな事なら長い林道歩きを嫌がらず、北東斜面に滑り込んで、さっさと林道に出れば良かったと思っても後の祭りだ。修行だと思って諦めてもらおう。ようやく林道に出ると、たちまち二股に到着。お疲れ様でした！

コースタイム：二股９：３５～１２８８m１１：４０～尾根上１７１０m１３：４５・１４：０５～１６：００～二股１６：０５

地形図：白馬町